

令和2年度

要 覧



<http://www.sendai-c.ed.jp/>

仙台市教育センター

教育センターは OJT で学び続ける教職員を^{あなた}応援します

設置目的

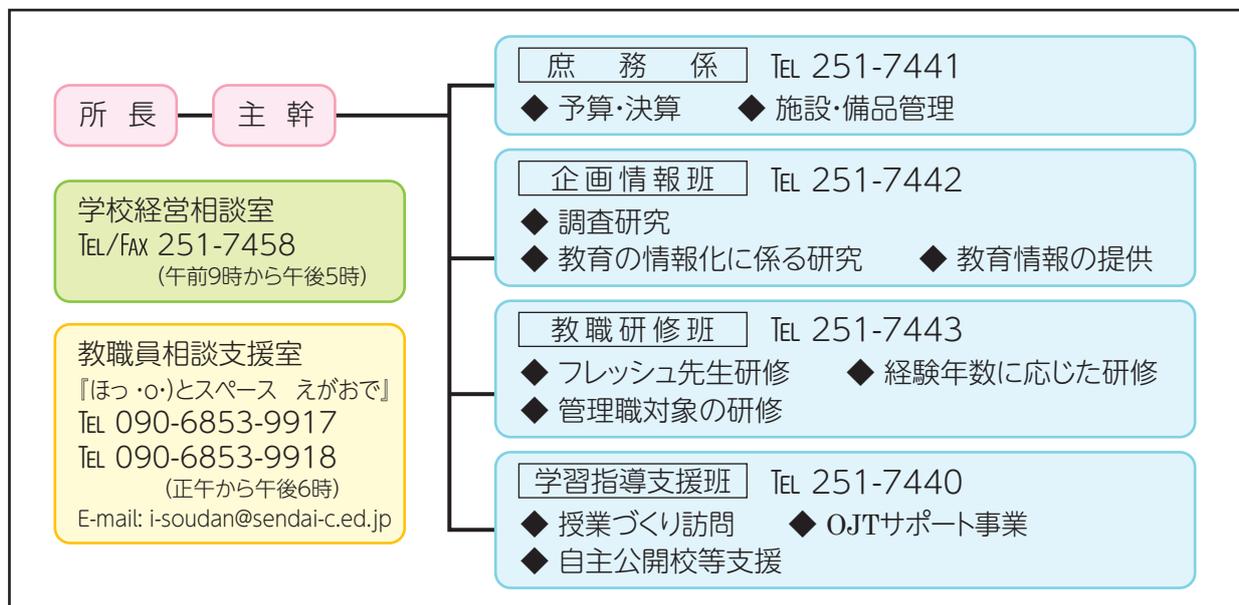
教職員の研修，教育に関する調査研究，教育の情報化への対応，学習指導支援等を行い，本市教育の充実と振興を図る。

教育センター 基本方針

実践的指導力・学校運営力の向上



組織と主な業務



研修事業：キャリアステージやニーズに応じた研修

豊かな人間性を育み、教員としての専門的資質や能力の育成及び指導力の向上を目指し、教員のキャリアステージやニーズに応じた研修を実施する。

1 基本的な研修

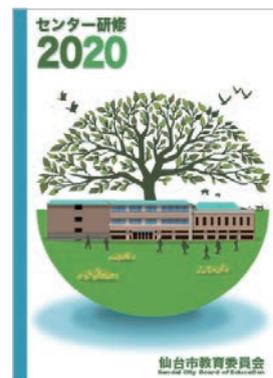
- 経験年数に応じた研修
- 主に管理職を対象とした研修
- 校務分掌や学校代表者等による職能研修

2 授業づくり研修

- 授業づくり研修1 授業づくりに係る基礎的・基本的な研修
- 授業づくり研修2 小中高のつながりやスキルアップを意識した研修

3 他の研修

- トピック研修 仙台市の課題や施策等に係る研修
- 機関研修 教育関連機関における実習や演習を通じた研修
- 教育センター研究発表会・説明会
調査研究委員会研究及び教育の情報化研究委員会「教育の情報化に関する実践研究(学校情報化, ICT活用, 情報教育, プログラミング教育)」を発表し、今後の各学校での実践の方向性を探る。
- 教育課題研究発表会
教職員や児童生徒、保護者等の学校や家庭、地域社会における教育実践や学習成果等の研究発表の場を設け、意見や情報の交換を行うことにより、教育課題の解決に役立てる。
- 長期研修(1年コース)
今日の教育課題の研究を通して、教科・領域における実践的指導力の向上を図るとともに、学校の中核的な役割を担うミドルリーダーとしての資質能力の向上を図る。
- 指導改善研修



詳細は「センター研修2020」を御覧ください。Webでも御覧になれます。

訪問事業：授業力の向上, 校内研究の推進を支える訪問

各学校における教育活動に係る課題を解決し、児童生徒一人一人の確かな学力を育成するための指導助言を行う。また、教師一人一人の授業力向上を図り、校内研究の推進を支援する。

- 1 授業づくり訪問** (校内研究推進に係る授業づくりに関わり、授業力の向上及び校内研究の推進を支援)
 - 校内研究推進への支援
 - 教材研究, 指導案検討
 - 授業検討 等
- 2 OJTサポート事業** (学校, 個人のニーズに応じた随時訪問や来所相談)
 - 校内研究サポート
 - 授業力向上サポート
 - 学級づくりサポート
 - 情報活用サポート
 - 学校事務職員サポート
 - Cサポート(コンシェルジュサポート)
- 3 自主公開校支援** (自主公開校が取り組んでいる校内研究の支援, 情報の広報)
<令和2年度自主公開校> 将監中学校

研究事業：教育課程, 教育課題, 教育の情報化に係る研究

仙台市教育委員会の方針・重点事項を踏まえた調査研究を行う。また, 教育課題に応じたカリキュラム開発や研究を行い, その成果を発信する。

1 調査研究

仙台市教育委員会の方針・重点施策に関連した学校教育上当面する課題を重点的に取り上げ, 調査研究を行う。

2 教育の情報化に係る研究

学校情報化, ICT活用, 情報教育, プログラミング教育について, 仙台市立学校における教育の情報化を推進し, 教育情報の有効活用と教育活動の質的改善を図るための実践研究を行う。

研究テーマ「21世紀にふさわしい学びと学校の創造を目指して」

3 事業測定

教育センター事業の充実を図るため, 研修受講後のアンケートによる研修評価を行う。

学校支援事業：教育情報の提供, 学校のニーズに応じた支援

1 仙台市小学校理科学習アシスタント事業

仙台市内の希望する小学校へ理科学習アシスタントを配置し, 観察や実験の充実を図る。

2 仙台版スタンダードカリキュラム

新学習指導要領の趣旨及び本市で推進している副読本の活用, 情報活用能力, たく生き授業等を踏まえたカリキュラム例を作成し, カリキュラムマネジメントの一助とする。本年度は, 令和2年度小学校カリキュラム(上下巻の教科書は上巻まで)を提示する。

3 学校経営相談室

校長を対象に, 計画訪問相談, サポート訪問相談支援, 来所や面談による相談を行い, 円滑な学校経営の支援を行う。

4 教職員相談支援室 『ほっ・お・)とスペース えがおで』

教職員を対象に, いじめ対応, 学級経営, 保護者対応等, 職務上の悩みに電話, 来所, メールによる相談を行い, 円滑な学級経営の助言や支援を行う。

5 教育情報の提供

カリキュラムセンターとしての機能を生かし, 教育センターWebサイトや刊行物等で情報を提供するとともに教育センター事業についての周知とセンター利用及び活用の促進を図る。

- 所報「郭公」
- 教育センター通信「かつこう」
- 仙台市立学校の学校要覧, 研究紀要
- 学習指導案
- 図書資料室の書籍

6 刊行物

- 教育センター「要覧」
- 「センター研修2020」
- 仙台版防災教育副読本「3.11から未来へ」
- 「仙台の自然」
- 「わたしたちのまち仙台」
- 教育研究紀要「教育はいま」
- 教育の情報化研究委員会「活動報告書」
- 「フレッシュ先生研修ガイドブック」等

7 課題別研修支援事業

教職員が自主的・主体的に研修する活動に対し, 情報提供や会場貸与等の支援を行う。

8 ICT 機器や教材, 備品等の物品の貸出

求められる「教員」の姿と力量

仙台市立学校教職員人材育成基本方針

三つの力

たくましい精神力

☆ 教育者としての高い倫理観と使命感、情熱を持ち続ける教員

豊かな人間性

☆ 人間味にあふれ、児童生徒・保護者・地域・同僚との関わりを大切にしている教員

確かな指導力

☆ 専門性や実践的な指導力の向上を目指し、学び続ける教員

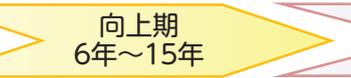
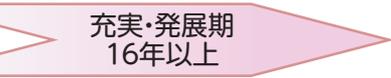
◆キャリアステージに応じて求められる教員の姿

求められる力	着任時	初任～5年経験 (育成期)	6～15年経験 (向上期)	16年以上経験 (充実・発展期)
たくましい精神力	<p>社会人としてのマナーと常識を身に付け、責任感を持って物事に当たり、心身ともに健康である。</p> <p>子どもが好きで、ボランティアなどを通して、子どもに寄り添った関わりができる。</p>	<p>教育公務員としての自覚を持ち、法令等を遵守し、職務を遂行する教員</p> <p>児童生徒のよりよい成長を目指し、様々な課題に真摯に向き合い、進んで教育活動に取り組む教員</p>	<p>教育公務員としての誇りを持ち、法令を遵守し、誠実かつ公正に職務を遂行する教員</p> <p>児童生徒のよりよい成長を目指し、困難な状況にあっても粘り強く教育活動に取り組む教員</p>	<p>教育公務員として自らを厳しく律しつつ、法令遵守の機運を高め、誠実かつ公正に職務を遂行する教員</p> <p>常に児童生徒のよりよい成長を目指し、困難な状況にあっても冷静に周りの教員をリードしながら教育活動に取り組む教員</p>
豊かな人間性	<p>学生生活などで多くの人々と関わりを持ち、コミュニケーションを図りながら協働した活動ができる。</p>	<p>児童生徒や保護者、同僚から信頼されるように社会人として必要な教養の修養に努める教員</p> <p>保護者・地域の声に耳を傾け、良好な関係を築く努力をする教員</p>	<p>広い教養を備え、児童生徒や保護者、同僚から信頼される人間的魅力を身に付けている教員</p> <p>保護者・地域の声に耳を傾け、良好な関係を築き、的確な判断のもと、協働的に関わる教員</p>	<p>豊かな経験に裏打ちされた高い識見を持ち、専門性・人間性を磨き、深い人間的魅力を身に付けている教員</p> <p>学校への社会の要請を自覚し、高い識見を持って家庭・地域との協働をリードする教員</p>
確かな指導力	<p>分からないときは周りに相談するなど、前向きで謙虚な姿勢を持ち学び続けようとする。</p>	<p>広く研修に努め、同僚等の意見を謙虚に受け止め、学び続けようとする教員</p> <p>授業や学級経営についての基礎基本を習得し、児童生徒と共に活動できる教員</p>	<p>より優れたものを目指して、広く研修に努め、他人の意見を謙虚に受け止め学び続ける教員</p> <p>授業や学級経営について専門性を向上させ、児童生徒の活動をリードする教員</p>	<p>常に教師としての在り方を求めながら自己研さんに努め、他の教職員の範となる教員</p> <p>授業や学級経営について指導や助言を行いながら、後進の育成に努める教員</p>

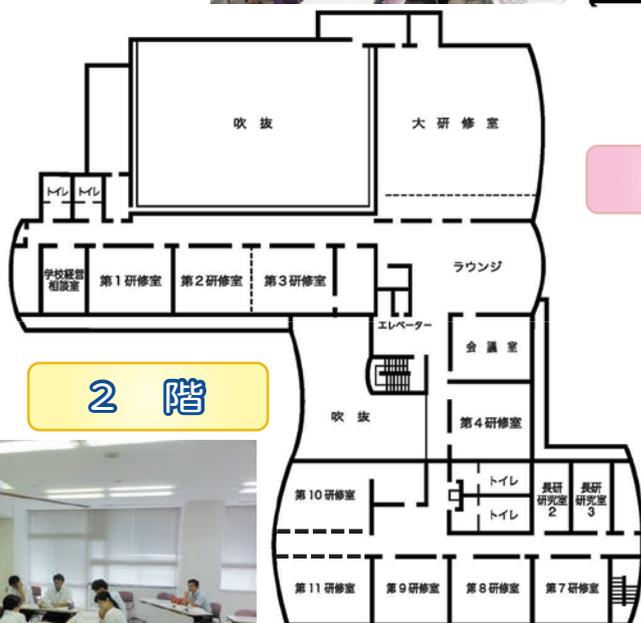
◆教員の力量構成要素(いきいき教職員研修構想)

求められる力量	力量構成要素		
たくましい精神力	1	使命感・情熱	
	2	高い倫理観	
	3	向上心	
豊かな人間性	1	人間的な魅力	
	2	社会性・識見	
	3	コミュニケーション	
確かな指導力	授業づくり	1	カリキュラムデザイン(確かな学力、自分づくり教育、防災教育)
		2	授業構想
		3	授業実践・評価・改善
		4	授業研究
		5	情報管理(ICT活用)
	学級づくり	1	児童生徒理解
		2	学級づくり(教室経営、組織経営)
		3	生徒指導・教育相談
		4	いじめの防止・いじめへの対応
		5	配慮を要する児童生徒の理解と支援
		6	危機管理・安全管理(いじめ、アレルギー、緊急対応)
	学校づくり	1	職員間の円滑交流・意思の疎通
		2	OJT推進・自己啓発・人材育成
		3	危機管理・安全管理(事故防止、安全対策)
		4	協働型学校評価・教育課程の編成
	5	地域連携・ネットワーク	

教育センターの研修一覧

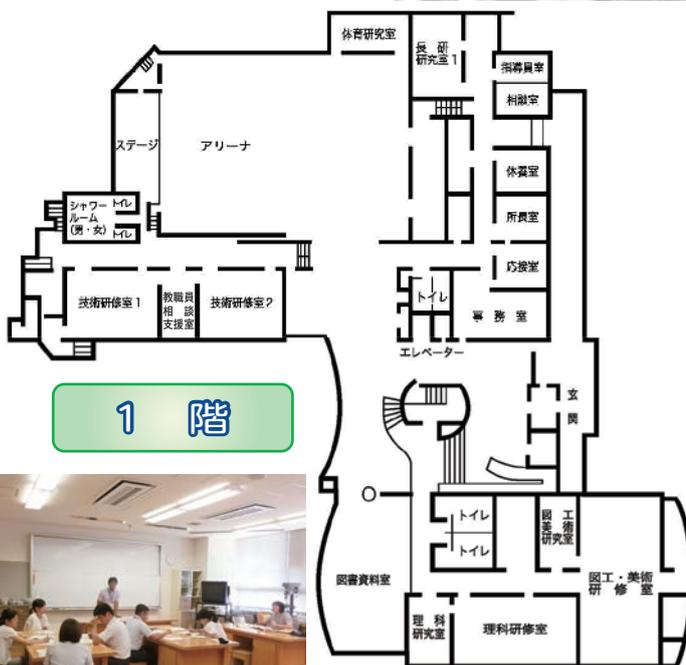
キャリアステージ	 育成期 初任～5年	 向上期 6年～15年	 充実・発展期 16年以上			
基本的な研修 1 経年数に応じた 5年間隔の研修	フレッシュ先生 プレ研修 1～4年次研修	5年次 ブロック 研修	中堅教諭等資質向上研修 I (10年次)・II (13年次)	ミドルリーダー 研修 (16年次)	充実期研修 (21年次)	発展期研修 (26年次)
	新規採用養護教諭研修 5年次養護教諭研修 中堅養護教諭資質向上研修		高校等フレッシュ先生1年次研修 高校等フレッシュ先生2年次研修			
基本的な研修2 主に管理職を対象 とした研修	新任校長研修 2年次校長研修 校長等研修 新任教頭研修 2年次教頭研修 教頭研修 主幹教諭研修 学校運営力向上研修					
基本的な研修 3 校務分掌・学校代 表者等による職能 研修	新任教務主任研修 教務主任研修 新任研究主任研修 研究主任研修 防災主任研修 フレッシュ先生1年次研修拠点校指導教員研修 各校方式指導教員研修 高校フレッシュ先生1年次研修指導教員研修 中学校免許外担任研修 臨時的任用教員研修 数学科少人数指導研修 教科指導員研修 育児休業代替任期付教員研修 新規採用高等学校等実習助手研修 司書教諭・学校図書事務員研修 特別支援教育コーディネーター向上研修 特別支援学級新任研修 新規採用学校事務職員研修 2年次～5年次学校事務職員研修 学校事務職員研修 新規採用学校事務職員指導員研修 学校事務職員パソコン操作研修 新任主任・新任事務長学校事務職員研修 学校事務職員職名別研修 学校事務事例研修					
授業づくり研修 1 授業づくりに係る ベーシックな研修	小学校国語科研修 中学校国語科研修 小学校社会科研修 中学校社会科研修 小学校算数科研修 中学校数学科研修 小学校理科研修 小学校理科単元別研修 中学校理科研修 小学校生活科研修 小中学校音楽科研修 小中学校図工・美術科研修 小中学校家庭科研修 中学校技術科研修 小中学校体育・保健体育科研修 小学校外国語活動・外国語科研修 中学校外国語科研修 小中学校道徳教育研修 小中学校総合的な学習の時間研修					
授業づくり研修2 <small>小中高のつながりやスキルアップ を意識した授業づくりの研修</small>	国語科研修 社会科研修 算数・数学科研修 理科研修 音楽科研修 特別支援学級授業づくり研修 体育・保健体育科研修 外国語活動・外国語科研修 道徳教育研修 特別活動研修 図工・美術科研修					
トピック研修 仙台市の課題や 施策に係る研修	言語活動研修 インクルーシブ教育システム研修 算数科少人数指導研修 ICT機器活用研修 プログラミング教育研修 環境教育研修 人権教育研修 国際理解教育研修 消費者教育研修 子供の心理等に関する研修 学校情報化研修 ユニバーサルデザインの授業づくり研修 情報モラルSNS研修 ホームページ研修					
機関研修 <small>教育関連機関における研修</small>	児童生徒理解研修 【子供相談支援センター 仙台市児童相談所 旗立分教室・さわらび学園 適応指導センター「児遊の杜」 発達相談支援センター】					
その他の研修 <small>市費職員等対象</small>	理科学習アシスタント研修					
発表会・講習会 <small>教育実践研究発表 中央伝達講習等</small>	教育課題研究発表会 教育センター研究発表会・説明会					
協議会	自主公開校連絡協議会 小学校・中学校外国語小中連携推進協議会					
委員会	調査研究委員会 教育の情報化研究委員会 「仙台の自然」活用検証委員会 社会科副読本編集委員会 仙台版防災教育副読本活用検証委員会					
訪問研修 <small>教育活動に係る 諸問題について 学校を支援</small>	授業づくり訪問 (1) 訪問1: 校内研究及び指導案検討 (2) 訪問2: 授業研究及び検討 OJTサポート事業 (1) 校内研究 (2) 授業力向上 (3) 学級づくり (4) 情報活用 (5) 学校事務職員 (6) Cサポート(コンシェルジュサポート) 自主公開校等支援 自主公開校訪問					

教育センター案内図



研修室収容人数

各研修室	定員人数
大研修室	210
会議室	30
第2研修室	45
第3研修室	45
第4研修室	45
第7研修室	45
第8研修室	45
第9研修室	45
第10・11研修室	75
情報教育研修室1	36
情報教育研修室2	36



教育センター概要

図書資料

(令和2年4月1日現在)

(単位 冊)

研究・研修用図書等	教育関係雑誌	研究報告書 研究紀要等	ビデオ・CD・DVD 等
19,889	16,915	18,970	2,267

建物

構造 鉄骨コンクリート造 地下1階地上3階
 敷地面積 15,198㎡ 建物面積 3,270㎡ 延床面積 8,016㎡
 総事業費 3,988,853千円
 工期 着工 平成3年6月 竣工 平成5年3月

予算

(令和2年度)

(単位 千円)

項目	センター運営管理費	教職研修費	教科研修費	教科外研修費	教育調査研究費	学校教育指導費	情報教育推進整備費	防災教育推進費	故郷復興プロジェクト外費	合計
金額	37,254	2,943	3,184	3,032	1,932	8,078	19,766	5,940	755	82,884

利用案内

開館時間

月曜日～金曜日 午前8時30分～午後5時15分

休館日

土曜・日曜・祝日及び年末年始(12月29日～1月3日)

案内図



〒983-0825 仙台市宮城野区鶴ヶ谷北一丁目19番1号
 TEL : (022)251-7441 (代表) FAX : (022)251-7486
 E-mail : info-web@sendai-c.ed.jp